

校訓

正しく 明るく 健やかに

9月11日発行



2学期がスタートしました

校長 加藤 弓子

一学期終業式に「命を大切に」という話をしました。夏休みが終わり、また生徒達と顔を合わせることができました。当たり前のことかもしれませんが、この上なく大切なことです。2学期は最も長い学期で、行事も多く、生徒たちが一番成長する時期となります。今学期も温かいご支援をよろしくお願いいたします。

.....

＜始業式校長式辞より抜粋＞

さて、新しい学期の始まりの今日、皆さんにお話しするのは、ある選抜試験のことです。2021年に公表されたその試験の募集要項には、「人類・社会への貢献を志す多様な方々の応募をお待ちしております。」と書かれています。結果、応募した人はなんと4,127名。書類選考から最終試験まで、トータル5回の選考を経て、最終的に残ったのは2名、倍率はなんと2,000倍を超えるものです。これは、JAXAが行った宇宙飛行士候補者の選抜試験です。

最終試験に残ったのは10名。窓もない完全に隔離された空間で、10人が一緒に暮らすなかで、いろいろな課題が出されます。そのなかで、月面を走る車を作るというものがありました。10人が3つのチームに分かれて、協力しながら課題に取り組むのです。その中に、諏訪 理（まこと）さんという方がいました。

諏訪さんのチームは3人グループ。諏訪さん以外の2人は技術者で、このような車を考えるのは得意です。でも、諏訪さんにとっては、得意分野ではありません。皆さんが諏訪さんの立場だったら、どうしますか。

諏訪さんは、他の2人のものづくりの能力を認め、自分が前にでるのではなく、2人をサポートをするという立ち位置をとりました。自分が目立つことよりも、チームがうまく機能することを優先させたのです。結果は見事合格。

JAXAのHPには、宇宙飛行士になるための資質としてこんな一文が書かれています。

「JAXAの宇宙飛行士は、メンバーの多様性を尊重しながら、協調してチームをミッション成功へと導くことが大切。そのための自己管理能力やコミュニケーション能力が求められます」

宇宙飛行士は宇宙ステーションで協力しながら数々のミッションをこなすので、人間関係が悪くなればミッションは成功しません。チームワークが重要視されるのも当たり前ですね。

チームワークがとれること、他の人とうまく協調することは、宇宙飛行士に限らず大切なことです。リーダーシップをとる人もサポートをする人も必要です。自分の意見をきちんと伝えることはとても大切です。人の意見をしっかりと聞くことも大切です。ときには陰でみんなを支えることも大切です。

2学期にはいろいろな行事があります。いつも以上にチームワークが必要となることもあります。皆さんがいろいろな経験をしながら、学級で、学年で、部活動で、いいチームをつくりあげていくことを楽しみにしています。

2学期の学校行事

*9月11日現在

9月	16・17日(火・水)	第2回テスト(給食なし)	
10月	3日(金) 10・14・15日(金・火・水) 28日(火) 30日(木)	体育祭(予備日10/6) 懇談会(3年生のみ、3年生は給食後下校) 文化祭(瀬戸市文化センター) 3年実力テスト	
11月	5日(水) 14・17・18日(金・月・火)	2年生マナー講座・3年生面接講座 第3回テスト	
12月	2～4日(火～木) 8日(月) 8～11日(月～木) 23日(火)	2年職場体験 キャリア教育(元ラグビー選手 藤井達也さん) 学校公開・懇談会 終業式	

体育祭のご案内

【スローガン】「翔舞」(しょうぶ)

【会場】品野中学校運動場

【日程】10月3日(金)

予備日10月6日(月)

8:30～ 開祭式

8:45～ 競技開始

※生徒会種目、応援合戦等

10:55～ 閉祭式

11:20～ 片付け・学活等

12:30～ 給食・帰りのST

13:40～ 生徒下校(部活動なし)



<スローガン>



<昨年度の様子>

3年生を中心とした縦割りでの応援合戦は、見どころのひとつです。生徒たちの活躍する姿をご覧くださいと幸いです。

今年度は駐車場がありません。申し訳ありませんが、徒歩や自転車でお越しください。